

補助金ご紹介資料

都市ガスご使用のお客様各位

GSE保証システム付「経年埋設内管対策費補助金」について

ワイティープロダクト(株) リスクマネージメント事業部

拝啓 貴下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて皆様は、敷地内に新たに都市ガスを引く場合に、土中に埋設しているガス管の材料をご存知でしょうか？

実は、「ポリエチレン（PE管）」なのです。PE管は地震に強く、また極めて腐食しにくい性質であるため、現在、埋設する低圧ガス配管のほとんどは、このPE管です。

しかし、昔からガスをお使いのお客様で、昭和50年代頃までに埋設されているガス管の中には、「白ガス管（亜鉛メッキ鋼管）」等、腐食が進む恐れがあるものもございます。そのため、GSEガス安全保証機構は、安心して都市ガスをご使用いただけるよう、お客様に、古いガス管をPE管等に取替えていただく改善工事をお勧めしております。

そこで今回ご紹介するのが、国の補助金制度である「経年埋設内管対策費補助金」です。

お客様敷地内のガス管はお客様資産であり、取替工事費はお客様負担になりますが、GSEの保証システムをご利用になりますと、

安全対策とその工事費を負担する必要がありません。

さらに・・・

工事費の1/2（上限1,000万円）が交付されます。

「経年埋設内管対策費補助金制度」ってなに？

概要

都市ガスをご使用のお客様の敷地内に埋設された古いガス管について、その取替工事費の一部を国が補助する制度です。

制度の対象

- ・ ガス管の種類：
白ガス管（亜鉛メッキ鋼管）・アスファルトジュート巻管・黒ガス管・ねずみ铸铁管
- ・ 建物・配管場所：
工業用・一般業務用建物（鉄筋系かつ最大のガスメータが6号以上）の敷地内の埋設ガス管。
（地下街・超高層建物・公共用建物等も対象。ガス管対象範囲の詳細は、別途ご確認ください。）

補助率

改善工事に要する費用の2分の1（上限1000万円）

平成24年度の公募・事業期間

平成24年4月1日～（実績報告書提出期限）。

随時受付（交付決定：先着順）。

申請の方法

お客様もしくは都市ガス事業者（手続代行者）が、都市ガス振興センターに申請書を提出します。
（詳細は、当社担当にご確認下さい。）

補助金制度のお問い合わせ先：

- ① 各県のガス局 様
- ② 「日本ガス協会」HP
・都市ガス事業者の一覧が表示されています。
- ③ 「都市ガス振興センター」
問合せ TEL：03-3502-5597
HPでは補助金制度について掲載されています。

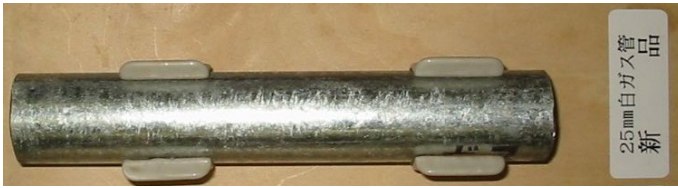
GSEガス安全保証窓口：

ワイティープロダクト（株）
・ リスクマネージメント事業部
担当：スーパーバイザー 木下康志
TEL.022-343-7613
携帯：090-9749-8878

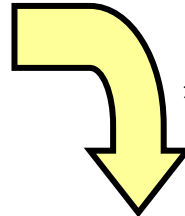
【参考】

低圧ガス配管の種類

【従来、使用されていた白ガス管(埋設前)】



- 昭和 50 年代まで標準的に使われていたガス管。
- 白ガス管以外にガス管表面に麻とアスファルトで防食処理を施したガス管等もある。
- 現在は主に屋内露出配管で使用する。



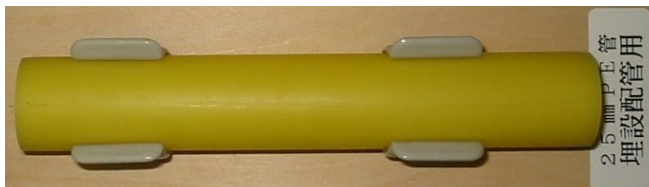
長期経過すると、

【長期間の埋設により腐食した白ガス管】



- 埋設環境にもよるが、20 年程度経過をすると腐食がかなり進行する場合もある。

【現在、埋設で使用されるPE管(埋設前)】



- ポリエチレン管(PE管)は主に低圧で使用され、地震に強く、腐食しない。
- 中圧については、主にポリエチレン被覆鋼管を使用する。

○「自分のところは経年埋設内管ではないか？」

○「以前、都市ガス事業者から古い埋設ガス管の取替を勧められたかな？」

というお客様は、GSE または都市ガス事業者等にお問合せいただき、
この機会に、ぜひとも「埋設内管の改善工事」をご検討下さい。